

被災からの報告と、放課後児童クラブの子どもたちを守るために 私たちができること

別府朝日第3放課後児童クラブ会長
伊藤秀美

4月15日16日未明の熊本地震で、私たち大分県も大きな被害を受けました。突然の災害に、どう対応していけば良いのか、日頃の防災訓練や危機管理の大切さを思い知らされた被災でした。当時の私のフェイスブックの書き込みが残っていました。

2016年4月16日土曜日 AM8時

本日の児童クラブ開所について

朝から保護者さんや校長先生からご連絡いただいております。早朝からお仕事の方もおいでですので、通常通り開所といたします。ただし、学校の体育館が避難場所として使用されております。地震が終息に向かうという確信もございませんので、早めのお迎えをお願いいたします。また、緊急連絡を差し上げる可能性がございますので、必ず携帯等で連絡がつけられるようご注意ください。よろしくお願いたします。

2016年4月17日日曜日 AM2時

朝日小学校の体育館には児童クラブに通っている子供さんのご家族やご近所の方々がたくさん避難しておられます。近くの店舗の食料品、特にパンやおにぎり等すぐ食べられるものが売り切れているそうです。昨日、児童クラブに行った時運動場のところで、小さい子供さんを三人連れたご夫婦がパンを食べておられました。近くのお店で開店前から並んでやっと買えましたと言っておられました。気になって仕方ありません・・・。

体育館には、お湯を沸かす設備もありません。車で買いに出られる方はまた良いですが、移動手段をもっておられない高齢者の方も大勢おられます。隣接する児童クラブには、お湯を沸かすポットも調理器も、大なべもあります。畳もあります。ご飯も炊けます。責任者です。鍵も持っています。材料も調達可能です。料理もできます。どうしようか、迷っています・・・。後は、行動できるか。それだけ!!

2016年4月19日

今回の避難所サポートについて考えさせられた事と、反省点
まず、私が施設管理責任者なので、「鍵を持っている以上動くとなったら自分が動くしか無い!!」と悩むより、先に動いてしまった事。本来なら、開所した第1の会長に開所対応の許可を頂かなければなりませんでした。（私は第3の会長なので、まずは第3については良しとしても）
実行が夜中の2時でした。もっと早く計画して動くべきでした。明るいうちが原則でしょう。思い立ったら走り出さずにはおられない、この性格が・・・。

赤ちゃんとママをクラブ室にお預かりしたら、当然、施設管理者はその場所にはいないといけません。自分が動けば良いので、これもとりあえず良しとして・・・。

炊き出し、4時間一人で200食が限界でした。みなさんに行き届いたわけではありません。ひとりで抱え込まずに、避難した方々のなかにも友達や知り合いはおられまして、配膳中に気がついてお手伝い頂け「言ってくれば手伝ったのに」と・・・。自分で勝手にやり始めたことだから、誰にも迷惑をかけてはならないと、ここでも意地っ張りの性格が出てしまったと反省しています。

いろんな方にお手伝いをお願いして一緒にやっっていく。これ、最も大事な事!!

今後は、もっとこのような緊急事態を想定した上でどう動けばより効果的で時間短縮が出来るのか。工夫が必要です。

ちゃんと「助けて!!」が言える、そういう関係を沢山の方々とつくって行く。

自分の出来る事から、出来る範囲では当たり前の事。

「すみません、どなたかお手伝いお願いします!!一緒に!!」の一言を胸に、この震災と一緒に乗り切っていきたいと思います!!

以前、長女が関東で被災した時、助けてくださった方がおられると聞いています。地球が丸くて自分で回っているように、またいつか、私や私の大切な家族や友達がこの地球のどこかで、誰かにお世話になる時が来る。そう思って、まあいい心でいたいと思います。

Aさん チョッキーは個人事業者で自力対応が板についているしパワーあるから自分で抱え込んでしまうのですが、分担することを意識しましょう。「言ってくれば手伝ったのに」というのはちょっと情けないけれど、私も夜中に空き地に車で移動したけれど、学生に安否確認し、近所の高齢者夫婦やひとり暮らしのお年寄りのお家をあちこち声をかけて大丈夫か確認して回ったり、公民館に送って行ったり。でも途中で一緒に手伝ってくれる人がいて助かりました。

返信・4月21日 5:58

突然の事でしたが、次につながられると確信しました。夜中に起こしたら迷惑だろうとか、みんな地震で大変だろうとか、そんな事ばかりを気にしてしまいましたが、そういう私自身も被災者でした。(汗) 200食寝ずに炊き出ししたのは私一人でしたが、配膳に気がついて何人もの人が手伝ってくれて、残ったご飯でおにぎりつくったり、お鍋を洗ったりしてくれました。人脈とコミュニケーションの大切さ、声かけのタイミングと危機管理の大切さ、それと健康な身体と体力。必須ですね。

Bさん チョッキーの性格からすると『やっぱり・・・なるほど』ですが、緊急時なので一人で抱え込まずにもっと声かけができればチョッキーも少し心と体が軽くなれるし、避難してきた方たちも一緒に何かやっていたほうが気もまぎれたかも・・・でも、思い立って行動に移すというあなたの行動力は本当に立派ですよ(^o^)

・ 返信・4月24日 10:44

夜中のあの地震の後、自分の子供達が外泊していたので心配なのは猫だけ。鍵を持っていて開所の決断が出来るのは私だけ!!となると、いてもたってもおられず、夜中の2時に家を出るという・・・。後で夫に危ないと叱られましたが、聞くわけないか・・・。(汗) 泣いてる赤ちゃんと疲れ切った若いママを放置する事なんか出来るわけもなく、後悔は微塵もありません!!無いに越した事はありませんが、今度同じような事があったら、朝まで待って避難している方に炊き出しのお手伝いをお願いしようと考えています。無いに越した事は無いですが・・・。

4月24日 11:07

「あの朝、二日ぶりに米粒の暖かいご飯を食べたのよ、美味しかったわ」と避難しているおばあちゃんに言われました。「おかげでぐっすり眠れました、ありがとう」と赤ちゃんママに言われ、もうそれだけで疲れが吹っ飛びました。みなさん、ご無事で!!

17日の夜中、体育館に駆けつける前に私が見たSNSの書き込みは、別府市役所からの避難場所等の危機管理情報でした。情報源に限られる中、嘘の書き込みや中傷の書き込みもありますが、常にアンテナをたくさん張って、自分の今出来る事を行動に起こす事の大切さ、周りの人に「助けて」と言える心と、判断力を身に付ける事。災害は、いつどのような形で襲ってくる予測できません。その中で、学校の中、地域の中での児童クラブのある立ち位置、重要性、子供たちをいかに安全に守っていけるかを考えさせられる経験だったと思います。その経験を活かすべく、危機管理を常に持ち今後の活動に備えていきたいと思えます。

4月18日(月)

おはようございます。本日、朝日小学校は通常授業です。朝日放課後児童クラブも通常開所です。本日夜開会予定でした、総会は延期となりました。体育館が避難場所となっておりますので解除されるまでは延期とさせていただきます。また、小学校と同様、学校施設内の為、[]学校が臨時休校の場合は閉所となります。週末の緊急避難用の炊き出し、赤ちゃん&ママのお預かり等、第1、第2会長にご連絡させていただきましたところ、快く御承諾頂きました。夜中の緊急判断のため、第3会長、運営理事顧問、施設管理責任者と致しまして、緊急とはいえ独断での開所をお詫びしました。

放課後児童クラブは文字どおり、基本、放課後の子どもたちを安全にお預かりする場所です。しかし、今回、避難場所のライフラインの確保の難しさ、大勢の避難者の中での赤ちゃんの泣き声等のご理解の難しさ、緊急避難場所としてのクラブの立ち位置や、出来ることの多いことに、改めていろいろ考えさせられた次第です。

しばらくしたら、大なべの片付けに児童クラブへまいります。体育館の避難所にご挨拶に伺い、暖かいお茶をご提供します。まんま「猫の手」今日も1日、元気に頑張りマッス!!

4月20日(水)

今日の避難所、午後3時

おばあちゃんが数名避難中

しばらくすると、学校から子どもたちが帰ってくる。3月末でクラブを退会した子もいて「お母さんが迎えに来るまで家に一人でいたら危ないから避難所にいなさいって!!」ということでしたので、おばあちゃん方には、暖かい緑茶とお菓子を子どもたちには冷たい麦茶とおやつを出して。受付に、電気ポットと急須。緑茶とお菓子の差し入れを。避難所はこのまま何事もなければ土曜日までの開設予定です。